



六角告命

親鸞聖人正明伝

親鸞聖人御一代

親鸞聖人伝絵 第三段 四図

親鸞聖人正明伝 卷一上より 伝存覚述

この作品は、聖人26歳の時、京より比叡山に帰る途中で女性と出会った時のやりとりと、六角堂で夢告を受けたところが描かれています。

建久9年（1198年）親鸞聖人（範宴）が26歳の時、京より比叡山に帰る途中、一人の女性から、「比叡山は女人禁制とか…。み仏の教えは一切衆生をお救いくださるといふ。叡山の教えは、女も救えないのですか」と咎められました。そして、女は龍神に姿をかえ、広く世を照らしてくださいと、「玉」を範宴に手渡しました。3年後の建仁元年（1201年）29歳になった範宴は、叡山の修行を捨て、六角堂に百日籠って、後世を祈られました。95日目の明け方、聖徳太子が現れ、「汝の求める後世の要は、ただ念仏のみ」と告げられ、次に救世菩薩が現れ「行者宿報設女犯…」の偈を聖人に授けられました。

- なぜ聖人は比叡山を下りられたか
- なぜ聖人は法然上人のもとへ行かれたか
- なぜ聖人は結婚生活に踏みきられたのか

六角告命

ろっかく ごうみょう

親鸞伝絵上 第三段 四図
「六角告命」



ご注文は直接お申込みください

075-343-0240

FAX 075-371-0871

制作・著作・発売元

インターネットショップ
<http://www.snail.co.jp/>
仏教伝道教材の

すねいる

DVD
VIDEO

六角告命

ろっかくごうみょう

DVDで発売 26分 定価 3,800円(税込)